

## 令和3年度 ふじみ野市立東台小学校 学校経営構想

### 1 学校経営理念【学校の使命】

未来を創造的に生きる人材の育成

～人生100年時代を力強く前向きに生き抜くための人格形成～

### 2 学校教育目標

なかよく かしこく げんきよく

### 3 目指す学校像 「一人一人の子どものよさや可能性を導く東台小学校」

すべての子どもは（どんな子どもでも）元々「できるようになりたい」「がんばりたい」「伸びたい」と願っているものです。その願いを叶えるためには「大人の適切な関わり」が重要です。子どもの小さな努力も見逃さず「認める」「褒める」ことを意識し、子どもの意欲を喚起していく学校を目指します。子どもの意欲は大人の想像を遥かに超えた成長につながります。

小さな種にはたくさんの養分がつまっています。目には見えなくても土の中で芽が出るその時を待っています。時に見守り、時に水や肥料を与えながら、子ども達の成長を楽しみましょう。



### 4 目指す教職員像 「時々の初心を大切にし、人間力を高めようとする教職員」

人生のどのタイミングでも「その年頃ならではの」初心が常にあります。「初心」の内容はどんどん変化していくものですが、その都度、心に留めて、私も含め、働くことを通して自分自身の人格を磨いていきたいものです。

○チーム東台の一員として積極的に学校経営に参画しようとする教職員

○子どもの思いや願いを理解しようとする教職員

○わかる・楽しい授業づくりのために挑戦する教師

○保護者の方や地域の方の心に寄り添おうとする教職員

○自分を大切に、自己コントロールできる教職員

## 5 目指す児童像 「心も身体も健やかな子」

### □なかよく（徳育）

- 自分から進んであいさつする子
- あたたかい言葉づかいができる子
- 友達のよさに気づく子

### □かしこく（知育）

- 相手の話をよく聴く子
- 相手の考えを尊重しながら自分の意見を言える子
- 読書をたくさんする子
- 文字をていねいに書く子
- 家庭学習を確実に行う子

### □げんきよく（体育）

- 精一杯取り組む子
- どんな困難にあってもあきらめない子
- 自分の心と体を大切にする子

## 6 目指す地域像 「人との絆を深め、故郷として誇れる地域」

## 7 基本方針

### ◆感染防止対策の徹底と学校運営の両立を図る

第一優先は「子ども達とそのご家族 職員とそのご家族の命と健康を守る」ことです。「これぐらいなら大丈夫」ではなく「もしかしたらこうなるかもしれない」という感染防止に対する高い危機意識を持つことを心がける。

一つ一つの教育活動を展開するにあたっては、常に「活動の目標に立ち返る」よう心がけ、どのような取組ができそうか自身で考えるだけでなく、関係職員と話し合いを積み重ね、実践につなげます。以下、3つの視点をもつように心がけていきましょう。

### (1) 心に寄り添う ～子どもに 保護者の方に 地域の方に～

すべては相手を理解することから始まります。  
理解はあらゆる側面から知ろうとする姿勢です。  
思いやりの姿勢です。

### (2) 認めて 褒める ～結果以上に 過程を大切に～

できないことは教えます。  
間違えていることは正します。  
できたことは 認めます。  
がんばっていることは大いに褒めます。  
誰でも 認めて 褒められれば 意欲が湧きます。  
希望が湧きます。

### (3) 挑戦する ～今日の自分より 明日の自分へ～

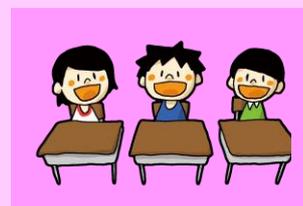
「できたか できなかったか」よりも「やろうとしたか やろうとしなかったか」で大きく事は変わります。  
未来を担う子ども達と共にいつも前向きに未来志向で。

## 8 本年度の重点・努力点

### (1) 豊かな心づくりの推進 ～他者と関わることの心地よさを味わわせる～

#### ●学級経営力・授業力の向上

- 話し合いのできる学級づくりの推進
  - ・事前指導を大切にして、自信を持たせよう
- 自己有用感を高める取組の推進
  - ・全員にチャンスを与え、過程を大切に支援しよう
- 道徳科授業の充実（学校課題研究3年次）
  - ・子供の心を揺さぶり、気づきを促そう



#### ●異学年交流の積極的な推進

- 自己有用感を高める取組の推進
  - ・縦割り活動では全職員が担任となり、子供に成就感を味わわせよう
  - ・日々の教育活動に異学年交流を積極的に取り入れ、お互いのよさに気づかせよう

#### ●心つなぎの推進

- 「安心感とエネルギー」を高める取組の推進
  - ・笑顔とあたたかい言葉を意識して、子ども達に安心感を与えよう
  - ・よい挨拶は一生の宝であることを意識させ、習慣化を図ろう

#### ○発達段階に応じた様々な体験活動の推進

- ・体験を通じた環境教育、郷土学習の充実を図る。  
(ほうき作り、弁天の森・大井戸・大井宿巡り、警察・消防署訪問)

#### ○道徳教育の充実

- ・道徳科の質的転換に向け、多様な指導法を取り入れた授業展開を図る。
- ・美しく、あたたかい学校環境づくりに努める。(人的環境、物的環境)
- ・「かがや木の取組」を発展させる。
- ・読書活動の充実を図る。(学校応援団による読み聞かせ、移動図書館の活用)

## (2) 学びの改革の推進

### ○特別支援教育の充実

- ・適切なアセスメントにより、一人一人の強みを生かした学びの方法を展開する。
- ・特別な配慮を要する児童へのチームアプローチを徹底する。
- ・特別支援学級（たんぽぽ学級）の特性を生かし、個に応じた指導の展開を図る。

### ○主体的・対話的で深い学びの実現

- ・「何を学ぶか（学習内容）」「何ができるようになるか（必要な資質・能力）」「どのように学ぶか（学びの過程）」の3視点に重点をおき能動的な授業展開を図る。
- ・個に応じた教育の充実を図る。（習熟度別学習、多様な授業形態、個別指導の時間）
- ・埼玉県学力・学習状況調査等の各種学力調査の結果を活用しPDCAサイクルに基づいた指導法の工夫を図る。

### ○新しい教育課題に立った授業づくりの推進

- ・保護者や地域の方を招いての授業づくりに努める。  
（外国語、防災・減災、福祉、環境、プログラミング等）

#### ●GIGA スクール構想の実現に向けて

- ・情報教育部を中心とするチームを組織し、授業を中心に据えた研究を進める。
- ・地域人材を活用し研究のサポート体制を構築する。

### ○家庭・地域と連携した学習習慣・学習規律の確立

- ・家庭学習の充実を図る（習慣化への啓発）

## (3) 心と体の健康を育む教育の推進

#### ●心支えの充実

- ・日々の健康観察を徹底する。
- ・日々、カウンセリングマインドを持ち子ども達と接するよう努める。
- ・一人一人の子ども達の変化に気づき、必要に応じてチームで早期対応を図る。

### ○体育授業、体育的活動の充実

- ・新体力テストの結果を生かした体育活動の充実を図る。  
（体育朝会、運動の習慣化、外遊びの奨励）

### ○学校保健教育の充実

- ・養護教諭と連携・協働した保健学習の充実を図る。
- ・学校保健、家庭と連携した虫歯予防・治療の啓発を図る。

### ○食に関する指導の充実

- ・ゲストティーチャーによる食育授業の展開を推進する。

## (4) 安心・安全な学校づくりの推進

### ○危機対応能力の向上

- ・コロナウィルス感染症、不審者、自然災害、食物アレルギー等の命に関わる内容への危機意識向上を図り、確実な対応を推進する。

### ○安全(防災、防犯)教育の充実

- ・施設・設備の安全点検の充実を図る。(子供の目線に立った安全点検の徹底)
- ・交通安全指導、防災訓練、防犯教室、非行防止教室、薬物乱用防止の充実を図る。
- ・保護者、地域、行政と連携した交通安全対策の推進を図る。  
(PTA 地区役員、子供110番の家、おやじの会、SGリーダー)

## (5) 地域と共に歩む学校づくりの推進

### ○新たな支え合いによるコミュニティスクールの推進

#### ①学校運営協議会(ドリーム会議)の充実

- ・新しい学校生活の様式における職員や子ども達の実態、家庭・地域の現状について共通理解を図る。(教室訪問、職員との交流会等)
- ・これまでの成果を生かしながら、新たな支え合いの方法を見出し、学校・家庭・地域三者の絆が深まるような活動を探求する。

#### ②地域との連携の充実

- ・学校コーディネーターと地域コーディネーター(おやじの会等)が連携し、学校行事、地域行事、PTA行事の協働を企画し運営する。

#### ③特色ある教育課程の充実を図る。

- ・保護者、地域(学校応援団)NPO、企業、近隣大学と連携した授業の展開を図る。

### ○保護者・地域への積極的な情報発信

- ・子どもの成長を保護者にこまめに伝える。
- ・学校日より、学年日より、ホームページによる情報発信を図る。

### ○地域連携の推進

- ・大井中学校区(大井中、大井小、東原小、東台小)における連携、幼小連携を積極的に推進する。

## (6) 教育活動の質を高める働き方改革の推進

### ○心理的負担の軽減

- ・早目の相談を心がけ一人で抱え込まないように努める。
- ・ブロックリーダーへの相談や管理職への報告・連絡・相談をこまめに行い、組織力の向上を図る。
- ・地域人材を確保し、成果の喜びを共有する。

### ○業務内容の見直し、改善

- ・令和4年度以降を見通した教育課程の編成